

「農地中間管理事業の推進に関する法律」による農地の貸し借りの利用権設定報告書（新規・解約）
 （旧：「農業経営基盤強化促進法」）

記入例

土地改良区の賦課金等に係る特約事項

租税公課等の負担区分（負担する者に○）		
土地改良区の経常賦課金	土地所有者負担・借受者負担	未定
水利費	土地所有者負担・借受者負担	未定
その他（ ）	土地所有者負担・借受者負担	未定

該当するものに○

年 月 日

申請者住所 福知山市字内記13番地
 (土地所有者) 氏名 農林太郎
 電話 24-7046

該当するものに○
 負担がない場合は空欄

農区名 ○ ○

相対の履歴	対象農地						登記簿上の所有者		借受人		貸借期間(年)	10a当りの貸貸料(円・kg)	理由(貸付・解約)	作付品目
	大字(字)	小字	番地	地目		面積(m ²)	住所	報告者との関係(続柄)	住所	氏名				
1	○	○○	山田	1215	田	田	1630	字内記13番地 農林太郎	本人	字○○○○番地 転作 三郎	10	2,000	労力不足のため貸付	水稻
2		○○	池ノ前	1612	畑	畑	350	〃	〃	字○○○○番地	6	0	〃	野菜
3														
4														

農業委員会の相対を利用していた場合：○
 農業委員会の相対を利用していない場合：空欄

※ 対象とならない農地

- (1) 農業振興地域以外の農地（市街化区域の農地等）、(2) 法定小作地、(3) 売買登記の未完了農地、(4) 貸借期間中には場整備が実施される農地

※ 記入上の注意

- (1) 対象農地欄は、必ず1筆毎に記入し、面積は公簿面積（国土調査面積）で、単位はm²で記入してください（1000m²=10a=1反）
 (2) 登記簿上の所有者欄は、現在登記簿上で所有されている方の（死亡者も含む）氏名を記入し、申請者との関係の欄は、報告者（土地所有者）との関係（続柄）を記入してください。
 (3) 借受者欄は、対象農地を借りる方（受け手）の氏名を記入してください。
 (4) 貸借期間・貸貸料の欄も必ず記入してください。貸貸は、当該農地10a当りの1年分の貸貸の額・現物納の場合はカッコ書きで記入、使用貸借は無料（なし）と記入してください。
 (5) 理由の欄は、具体的に記入してください。（例 農業廃止・兼業による経営縮小・労力不足・土地所有者に返還するため・・・）
 (6) 中間管理事業の利用は原則10年以上の貸借期間となります（ただし5年以上の貸借期間または農業委員会による利用権設定（相対）からの乗り換えの場合は3年以上応相談。）
 (7) 土地改良区の賦課金等に係る特約事項が未定の場合、後日送付する農用地利用集積等促進計画明細書の共通事項に決定された負担区分をご記入ください。